



平成24年4月20日

各 位

会 社 名 J F E ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 馬田 一
 (コード：5411 東証・大証・名証 第一部)
問合せ先 総務部広報室長 高橋 学
 (T E L : 03-3597-3842)

川崎マイクロエレクトロニクス株式会社の株式譲渡に関する 基本合意書の締結のお知らせ

J F E ホールディングス株式会社（以下、「J F E ホールディングス」）は、傘下の事業会社である川崎マイクロエレクトロニクス株式会社（以下、「川崎マイクロ」）の全株式を株式会社メガチップス（以下、「メガチップス」）に譲渡することについて基本合意書を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式の譲渡の理由

川崎マイクロは、液晶パネル・通信機器・事務機器等の分野を中心にA S I C（特定用途向け集積回路）の設計、製造および販売を行っており、ファブレスL S I メーカーとして継続して収益を上げる事業体制を確立してきました。しかし、川崎マイクロが将来にわたり技術的な競争力を強化し、事業の成長を図っていくためには、他社との戦略提携を通じて、事業を拡大し、安定した収益基盤を確立することが不可欠であります。このような認識のもと、川崎マイクロはメガチップスとの戦略提携の可能性について検討を行ってきました。

メガチップスは研究開発型ファブレスL S I メーカーとして、エレクトロニクス業界における上流のアプリケーションやアルゴリズム、アーキテクチャ分野での高い技術力をもとにL S I やシステム製品の設計開発および販売を行っております。川崎マイクロと同様に、顧客志向のA S I Cを核とした事業を展開しており、技術および市場ともに川崎マイクロと相互補完的な関係にあります。

今回、川崎マイクロとメガチップスの両社が同じグループになることで、激しい変化に迅速に対応しながら、研究開発・設計から製造、組立、テスト工程まで一貫した技術力と開発体制を一層強化することが可能となり、国内外におけるお客様の要求にきめ細かく応えるベスト・ソリューションを提供するなど、戦略的事業展開の更なる強化と収益基盤の強化を図れるものと考えております。

2. メガチップスとの基本合意の内容

平成24年5月下旬(予定)を目処に、JFEホールディングスはメガチップスと株式売買契約書を締結し、川崎マイクロが発行する全部の株式をメガチップスに譲渡します。これにより、川崎マイクロはメガチップスの完全子会社となります。

3. 異動する子会社（川崎マイクロエレクトロニクス株式会社）の概要

(1)	名 称	川崎マイクロエレクトロニクス株式会社		
(2)	所 在 地	千葉市美浜区中瀬一丁目3番地		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山内 由紀夫		
(4)	事 業 内 容	半導体集積回路の設計、製造および販売		
(5)	資 本 金	5,046 百万円		
(6)	設 立 年 月 日	平成13年7月2日		
(7)	大株主及び持株比率	ジェイ エフ イー ホールディングス株式会社 100%		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	平成24年3月31日現在、JFEホールディングスは川崎マイクロが発行する株式の100%を保有しています。	
		人 的 関 係	平成24年3月31日現在、JFEホールディングスは川崎マイクロに取締役2名および監査役2名を派遣しています。	
		取 引 関 係	平成23年度においてJFEホールディングスは川崎マイクロに融資しています。また、川崎マイクロはJFEホールディングスに経営管理料を支払っています。	
(9)	当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
	決算期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期
	連 結 純 資 産	9,583 百万円	8,234 百万円	9,241 百万円
	連 結 総 資 産	20,862 百万円	21,281 百万円	19,364 百万円
	1株当たり連結純資産	637円22銭	547円49銭	614円48銭
	連 結 売 上 高	27,849 百万円	24,692 百万円	24,176 百万円
	連 結 営 業 利 益	△4,003 百万円	△317 百万円	1,857 百万円
	連 結 経 常 利 益	△4,213 百万円	△911 百万円	1,694 百万円
	連 結 当 期 純 利 益	△11,928 百万円	△1,423 百万円	1,389 百万円
	1株当たり連結当期純利益	△793円12銭	△94円64銭	92円35銭
	1株当たり配当金	0円	0円	0円

4. 株式譲渡の相手先の概要

(1)	名 称	株式会社メガチップス
(2)	所 在 地	大阪市淀川区宮原4丁目1番6号 アクロス新大阪
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 高田 明
(4)	事 業 内 容	システムLSI、自社システムLSIを使った電子部品およびシステム製品の設計・開発・販売
(5)	資 本 金	4,840 百万円

(6)	設 立 年 月 日	平成2年4月4日	
(7)	純 資 産	25,453 百万円	
(8)	総 資 産	29,203 百万円	
(9)	大株主及び持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 9.43% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口） 6.31% 有限会社シンドウ 5.15% 株式会社シンドウ・アンド・アソシエイツ 5.15% 松岡茂樹 4.11%	
(10)	上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	記載すべき該当事項はありません。
		人 的 関 係	記載すべき該当事項はありません。
		取 引 関 係	記載すべき該当事項はありません。
		関連当事者への 該 当 状 況	記載すべき該当事項はありません。

5. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

(1)	異動前の所有株式数	15,039,600 株 (議決権の数：150,396 個) (所有割合：100%)
(2)	譲 渡 株 式 数	15,039,600 株 (議決権の数：150,396 個) (発行済株式数に対する割合：100%) (譲渡価格：85 億円（予定）)
(3)	異動後の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個) (所有割合：0%)

6. 日 程

(1)	取 締 役 会 決 議	平成24年4月20日
(2)	株式譲渡契約締結日	平成24年5月下旬（予定）
(3)	株 式 譲 渡 日	平成24年6月下旬頃（予定）

7. 今後の見通し

今回の株式譲渡が平成24年3月期の業績に与える影響はございません。平成25年3月期以降の業績に与える影響は、現在精査中であり、その影響が明確になり次第速やかに開示する予定です。

以 上